学会日程表 〔前日 12月4日(木)〕

		15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
	第 1会場 5F 501A+B+S						
	第2会場 6F 605A+B+C						
	第3会場 6F 602A+B			認 Re	Dークショップ E臨床研究専門職 (Search Profession 臨床研究支援者が シリテーター: 竹ノ下 祥 松嶋 由紀 前田 実花	enior Clinical lal: SCRP) と が集う会 子、田野島 玲大、 子、野中 美和、	
ステーシ	第4会場 6F 602C+D						
ステーションコンファレンス東京	第 5会場 5F 503A						
ンス東京	第6会場 5F 503B						
	第 7会場 5F 503C						
	第8会場 5F 503D						
	ポスター会場 4F 402A-D						

学会日程表 〔1日目 12月5日(金)〕

	第 1会場 5F 501A+B+S	8:00	研が時期	11:00 1 100 11:00 名長講演 名前の進歩 法治療にも たています! 駅田 県子 野場 潔木 安井 秀樹	2:00 13 12:00 ランチョンセミナー1 医学師・設置された臨床薬理学 講座の使命・教育と創業・ 育業研究の交差点から考える 座・長・ 遊沼 智子 演者: 上大村 智子		14:00 13:50 特別講演2 共存か、挑戦か: ウイルスが拓く 科学のアロンティア 座長: 湯地 晃一郎 演者: 河岡 義裕	日本医学会連合 加 学会・日本東洋医 漢方医学の未来を	16:00 トランポジウム3 週学会連携フォーラム(日本国床業産 学会・日本医史学会目が入がう仏) 切りが名、実別医学の教育と国床研究 の服務線 ト 喜一郎、 若杉 安希乃	授	理研究振興財団賞 字・受賞講演 志質 剛、松本 直樹	19:00	20:00	21:00
ステーションコンファレンス東京	第2会場 6F 605A+B+C	8:40 シンボジウム 1 改訂版看護学教育モデル・ コア・カリキュラムに準拠 した看護臨床薬理学教育の 新たな橋築: コンピデンシー 基盤型カリキュラムへの対応 座長: 柳田 俊彦、松田 明子		10:20 シンボジウム6 薬理学会共催プログラム:臨床薬理学の視点から排尿障害の薬物療法を考える 座長: 斉藤 源顕、東郷 未緒	12:00 ランチョンセミナー2 QMSで「考える」GCP 座長:熊谷 雄治 演者: 菅生和正、 森山 菜緒 共催:株式会社 アイ・ ディー・ディー		13:50 ジョイントシンボジウム1 第4回 JSCPT-ISoP 合同シンボジウム MIDDの新世界へ向けて: ファーマコメトリクスの 今と未来を学言う 座長: 連沼 智子、三好 聡		ョイント ム opment	JSCPT-KSCPT ジョイント シンボジウム young scientist in clinical pharmacology 座長・曳野 圭子、 Kyung-Sang Yu				
	第3会場 6F 602A+B		8:40 シンポジウム2 薬物治療の最前線 免疫・アレルギー領域 座長:松井利浩、金子開知	10:20 シンポジウム7 薬物性肝障害研究のフロント ライン一発症機序の解明とそ の予測予防に向けて – 座長: 斎藤 嘉朗、加藤 隆児	12:00 患者会セミナー1 臨床研究・治験における 患者と医療者の協働 座長: 有田 悦子 演者:山口 育子 認定NPO法人ささえあい 医療人権センター COML		13:50 第9回 臨床薬理学集中講座 フォローアップセミナー 座長: 乾 直蝉 (PPI) "これやつてみた& 気つん" シンボジウム 15 AMED 患者・市民参高 (PPI) "これやつてみた& 気つん" シンボジウム ・産長: 勝井 恵子、森下 典子			17:10 ワークショップ1 現地開催! スタディマネジャー/ プロジェクトマネジャー つながり対話会 in 東京 担当者: 太田 有紀		_		
	第4会場 6F 602C+D		難聴治療開発研究の 実際:iDS創業の見期 ACP:		12:00 患者会セミナー2 老化が5倍速で進むこどもの 難病治療を酬う家族たち 座長: 佐藤 由紀子、矢吹 真楽 演者: 佐藤 由紀子、須知 富美 矢吹 真楽 日本コケイン症候群ネットワーク		13:50 教育講演5 急性白血病の 新規薬物治療 座長:高田 龍平 演者:満門 綾子、 細野 奈穂子	臨床薬 デザイン する魅力	レポジウム13 理試験で工夫した ・評価や日本で実施 、グローバル開発・ 目請での活用 ・野 真子、岩田 大祐	PBBM Based Mod	ンポジウム17 : Physiologically Biopharmaceutics delingの現在と 今後の展望 た島 慎一、江本 千恵	19:00		
	第5会場 5F 503A		8:40 シンポジウム3 治験活性化への提案 ICH-GCPの変化に よる renovation が何を をもたらすのか? 座長: 花岡 英紀、植田 真一郎	10:20 シンポジウム8 神経変性疾患の薬物治療における新時代の到来 歴長:水井将弘、鈴木啓介			13:50 シンポジウム11 海外研修制度を 振り返って 座長: 今井 靖、 三浦 淳	チャレンジテストは日本で 実施できるか?		シ: 薬物療 多t	ンポジウム18 法の精緻化を図る 様なアプローチ F田 智祐、池末 裕明	東京	全員懇親会 東京ステーションホテル 宴会場 鳳凰	
	第6会場 5F 503B		8:40 シンポジウム4 認定薬剤師の活躍と学び 座長:牛島 健太郎、内田 信也	シンポジウム9 医学教育にPrescribing safety assessment (PSA) をどう取り込むか 座長:植田 真一郎、志賀 剛			13:50 シンポジウム12 ICH-GCP改正で 臨床試験の世界は どうかわるのか? 座長:佐藤 淳子		15:30 シンポジウム カンナビノイ 座長:太組一朗、演	۴	シンポジウム19	日本でも女性医師・『 考え方を認める環境 ~変わっている方が有 跳び込んでやりがい チャレンジし 座長: 連沼 智子 演	は進んでいる 利。変化の中に のあることに よう!	
	第7会場 5F 503C		8:40 シンポジウム5 心血管疾患における臨床薬理 学的課題 up-to-date 座長:木田 圭亮、今井 靖	10:20 シンポジウム10 第1 相試験実施施設 の認定制度に ついて 座長:上村尚人、 吉田 淳	- 食事スペース		13:50 ジョイントシンポジウム2 PKの個体間変動に基づく 個別化投与の確立に向けて: TDM vs PGx 検査 座長: 庭田 泰誠、今村 知世		グ・ラグ/ 後の展望	ラグ/ の展望 Leadership Group Symposium - 超高齢化社会における 医薬品開発に今日からできること				
	第8会場 5F 503D		レギュラトリー 教育 サイエンス 座長:湯	1 (口演) 2 一般演題 (口演) 3 ※統計 地見一郎、川衛			13:50 - 般演題 (口演) 4 小児 座長:中村 秀文、 肥田 典子	セッ 優 列 座長:三	ション	20 般演題 (口演 薬物有害反応 基: 松井 利浩 牛島 健太	研究倫理・E 座長:西尾信	編末 一郎、 一般演題 (ポスタ 一般演題 (ポスタ	一) 1 トランスレーシリサーチ一) 2 フォーミュラリノミ薬物相互作用一) 3 研究倫理/教育。	薬物有害反応/
	ポスター会場 4F 402A-D		9:00 10:0 ポスター 貼り付け	ポスター閲覧		13:00 → ポスター発表	13:50	ポスター	-閲覧		ポスター撤去	一般演題 (ポスタ 一般演題 (ポスタ 一般演題 (ポスタ 一般演題 (ポスタ	一)5 臨床1一)6 臨床研究マネー (CRC/CRA/CR)一)7 臨床研究マネー (CRC/CRA/CR)	O/SMO) 1 ジメント

学会日程表 〔2日目 12月6日 (土)〕

	8:00	9:00 10:00 11:00 12	2:00 13:00	0 14:00	15:00 16:00 I I I I	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
ステーションコンファレンス東京	第 1 会場 5F 501A+B+S	Science, Collaboration, and Patent Impact Patent Impact		日本。 ド・ 臨床 座長	等別講演4 と世界のアンチ・ ーピング活動: 薬理学への期待 注:鈴木 秀典 庁:赤間 高雄 (主:鈴木 秀典 京:赤間 高雄	2つのDCT (分散型臨床試験)の 経験から得た知見 座長: 蓮沼 智子 座野	寺別講演7 失調症における プンダイアローグ の治療機序 を: 連沼 智子 子: 斎藤 環	18:20 閉会式		
	第2会場 6F 605A+B+C	循環器領域の遺伝子検査製造販売後調査において			シンポジウム30 シン 臨床現場における 感染症と	ンポジウム35 副作用マネジメント は 数数	パポジウム39 Cクライシス: Cおける研究支 材の枯渇リスク を: 渡部 歌織、 石橋 寿子			
	第3会場 6F 602A+B	8:40 シンポジウム22 包括的がんゲノムプロファイリング検査とコンバニオン診断について考える 座長:金井雅史、安藤雄一	12:05 患者会セミナー3 患者の声を医療に活かす ~PPIのリアルな話~ 座長:氏原 淳 演者:片木 美穂 卵巣がA体験者の会スマイリー	14:00	ワークショップ3 多職種で構築するQMS ~ CTQ要因について みんなで考えよう~ 座長: 浅田 隆太、鈴木 啓介	ワークシ DCT、そのPr 明らかに	Total 16:50 ロークショップ4 DCT、そのPros、Consを明らかにする! 座長:佐藤 淳子			
	第4会場 6F 602C+D	8:40 教育講演名 教育講演7 談科・データの二対用における 本は人の7だ! 一それは〇〇である! - 歴長: 田丸 型巳 演者: 山本 洋一 演者: 中田 はる性、田村 電景 演者: 淺原 弘嗣 本経 元 元 元 元 元 元 元 元 元	12:05 患者会セミナー4 新薬開発へ向け 患者の声を聴ける 配信プログラムの紹介 座長: 栗原理 演者: 鈴木 信行、須藤 夏樹 患医ねっと	13:30 スポン・ シンボミ 性差を考慮したの 基礎から臨床 座長・高田 龍・ 共催:国立の 日本医療研究開発	ジウム 1 邪究開発の推進: 本の架け橋 下、山浦 克典 作、川浦 克典 作、開発法人 原長:中村 治雅	治験・臨床研究×A 医 一次 一次 一次 一次 一次 一次 一次	(育講演11 療を変える Datathon &: 池原 由美、 田中 敦史 合: 木下 喬弘			
	第5会場 5F 503A	8:45 シンボジウム23 臨床薬理学会の今後 [国民の健康のために 何をするか] 座長: 佐藤 淳子、乾 直輝 10:50 シンポジウム28 2025年度 (第2回) 専門医アワード 授与・受賞講演 座長・大谷 直由	12:05 患者会セミナー5 カテーテルなんで特くない 〜伝えるが安心をつくる ー患者の心に届く言葉の 処方箋〜 座長・演者:紺野 陽子	研究 間 を最力 デ	ポジウム31 開発の社会的価値 依化する患者経験 一夕の利活用 ま、松山 零音 浅野 健人	理学: 臨床薬理学: おける みんなで ポリファーマシー	会企画 会×日経DI 悟ろう! -カンファレンス ファーマシー」			
	第6会場 5F 503B	8:40	食事スペース	認專門	/ボジウム32 定臨床研究 職制度の発展 に向けて ミ・熊谷 雄治 前田 実花	ョップ AI技術が紐解 床薬理学」 生涯にわたる 予後	く慢性疾患の 進行時間軸と 予測			
	第 7会場 5F 503C	8:40 シンポジウム24 代謝性疾患における 薬物治療の最前線 - 尿酸・糖代謝を中心に - 座長: 大谷 直由、安藤 仁		E S	ジョイントシンボジウム8 日本臨床薬理学会 1本小児臨床薬理学会 ョイントシンボジウム こどもの臨床薬理 おとなの臨床薬理 後: 秀康 順平、大谷 直由	16:20 シンポジウム36 第4回カルシウム センシタイザー研究会				
	第8会場 5F 503D	8:40 - 般演題 (口演) 7 臨床研究 マネジメント1 座長: 甲斐恵、 黒田 智		薬物	15:05 15:05	腎·循環器 悪	題(口演)12	一般演題 (ポスター) S	優秀演題2 レギュラトリーサ 研究倫理/教育/ O 薬物動態・薬力学	その他2
	ポスター会場 4F 402A-D	9:00 10:00 ポスター 貼り付け ポスター閲覧		13:10 14:00 ポスター発表	ポスター閲覧	17:00	撤去		2 臨床研究マネージ (CRC/CRA/CRO/3 臨床研究マネージ (CRC/CRA/CRO/	/SMO) 3 メント